

# ドル円、115 円台半ばで上値重い

GLOBAL MARKETS RESEARCH

アナリスト 平松 誠基

三菱 UFJ 銀行

A member of MUFG, a global financial group

令和 4(2022)年 1 月 12 日

## 前営業日の市況

ドル円は 115.28 で寄り付いた。朝方にパウエル FRB 議長の再任指名公聴会の冒頭発言テキストが公表されたが、反応は限定的で、その後東京時間は方向感なく推移した。欧州時間にはパウエル議長のタカ派発言を警戒し、2 年ゾーンなど米国債利回りが上昇。ドル円も高値 115.68 まで上昇した。しかし、議長の発言は懸念されたほどタカ派ではなかったとの評価から、米国時間後半は米金利が低下。つれてドル売りが優勢となり、ドル円も 115 円台前半まで反落。115.30 で引けている。

## 本日のポイント

本日は 12 月の米消費者物価指数 (CPI) 発表、米 10 年物国債入札が注目材料。CPI については、食料・エネルギーを除いたコアベースで前月比+0.5%、前年比+5.4%が市場のコンセンサスとなっている。一部、供給制約緩和の兆しもみられるなか、市場予想通り強い結果となれば、米金利は再度上昇に転じよう。その点、米国債入札も金利上昇を後押しする材料となる可能性がある。年内のバランスシート縮小着手の考えを示したパウエル議長発言の直後であり、入札のタイミングはよくない。足もと株式市場が金利動向に敏感になっており、金利再上昇は株価の下落に繋がりがねない。そうなれば、リスク回避的な円買いがドル円の上値を抑えそうだ。(平松)

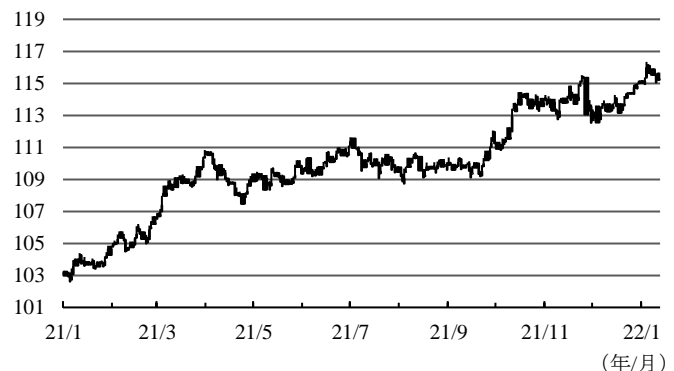
## 本日のディーラー予想

ドル円	ユーロドル	ユーロ円
114.70~115.70	1.1320~1.1420	130.40~131.60

前営業日のドル円相場推移



直近1年のドル円相場推移



(出所) グラフは Bloomberg EBS、文中の為替データは弊行 4 本値

## 市況データ

	OPEN	HIGH	LOW	CLOSE
USD/JPY	115.28	115.68	115.12	115.30
EUR/USD	1.1330	1.1375	1.1313	1.1369
EUR/JPY	130.57	131.18	130.55	131.07
GBP/USD	1.3581	1.3636	1.3563	1.3634

	終値	(前日比)
日経平均	28,222.48	- 256.08
ユーロストック 50	4,281.54	+ 42.02
FTSE100	7,491.37	+ 46.12
ダウ工業	36,252.02	+ 183.15
ナスダック	15,153.45	+ 210.62
上海総合指数	3,567.44	- 26.08
CRB 商品指数	241.59	+ 4.95
WTI 原油先物	81.22	+ 2.99
金先物	1,818.50	+ 19.70
VIX 指数	18.41	- 0.99

※OPENは日本時間午前9時、CLOSEは日本時間翌日午前7時。  
(米国夏時間は日本時間翌日午前6時)

### 前営業日の主な経済指標等

時刻	地域	経済指標	予想	結果
14:00	日	景気一致指数(11月速報)	93.4	93.6
14:00	日	景気先行指数(11月速報)	102.9	103.0

時刻	地域	イベント
23:12	米	クリーブランド連銀マスター総裁講演
23:30	米	カンザスシティ連銀ジョージ総裁討論会
0:00	米	パウエルFRB議長再任指名公聴会
6:00	米	セントルイス連銀ブラッド総裁討論会
3:00	米	3年物国債入札

※時刻は東京時間、市場予想はBloomberg調査中央値

	2年	(前日比)	10年	(前日比)
日本国債	-0.072%	-0.024%	0.154%	0.014%
独国債	-0.578%	0.008%	-0.027%	0.007%
米国債	0.885%	-0.011%	1.737%	-0.024%
英国債	0.841%	0.001%	1.170%	-0.020%

	終値	(前日比)
無担保コール O/N	-0.014%	- 0.006%
ユーロ円金利先物	100.030 p	+ 0.000 p
TONA 複利(後決め)6ヵ月	-0.02884%	+ 0.00002%
円-TIBOR6ヵ月	0.13636%	+ 0.00000%
米国 FF Rate	0.08%	+ 0.00%
米国 TB3ヵ月	0.1090%	+ 0.0228%
USD-LIBOR6ヵ月	0.38614%	+ 0.00314%
EURIBOR6ヵ月	-0.52800%	+ 0.00300%
SONIA 複利(後決め)6ヵ月	0.06850%	+ 0.00010%

※「米国 FF Rate」のみ as of 1月10日、「TONA 複利(後決め)6ヵ月」は as of 2021年7月9日、「SONIA 複利(後決め)6ヵ月」は as of 同年7月13日

(出所)為替のデータは弊行4本値、その他のデータはBloomberg

### 本日の主な経済指標等

時刻	地域	経済指標	予想	前回
8:50	日	経常収支(11月・億円)	5,898	11,801
10:30	中	消費者物価指数(前年比、12月)	1.7%	2.3%
10:30	中	生産者物価指数(前年比、12月)	11.3%	12.9%
14:00	日	景気ウォッチャー調査-現状(12月)	56.3	56.3
19:00	ユ	鉱工業生産(前月比、11月)	0.2%	1.1%
22:30	米	消費者物価指数(前年比、12月)	7.0%	6.8%
4:00	米	財政収支(12月・億ドル)	▲25	▲1,913

時刻	地域	イベント
	日	黒田日銀総裁挨拶(支店長会議)
12:35	日	5年物国債入札
19:30	独	30年物国債入札
3:00	米	10年物国債入札
4:00	米	地区連銀経済報告

## 照会先：三菱UFJ銀行 グローバルマーケットリサーチ チーフアナリスト 井野 鉄兵

当資料は一般的な情報提供のみを目的として作成されたものであり、特定のお客様のニーズ、財務状況又は投資対象に対応することを意図しておりません。また、当資料は、適用法令上許容される範囲内でのみ利用可能であり、当資料の頒布を制約する法令が存在する地域の方によって利用されることを意図しておりません。当資料内のいかなる情報又は意見も、預金、有価証券、デリバティブ取引その他の金融商品の売買、投資、保有などを勧誘又は推奨するものではありません。

当資料は信頼できるとされる情報に基づいて作成されていますが、当行はその正確性、適時性、適切性又は完全性を表明又は保証するものではなく、当行、その子会社又は関連会社は、お客様による当資料の利用等に関して生じうるいかなる損害についても責任を負いません。ご利用に関しては、すべてお客様御自身でご判断下さいますよう、宜しくお願い申し上げます。

また、過去の結果が必ずしも将来の結果を暗示するものではありません。

当行は、当資料において言及されている会社と関係性を有し、又はかかる会社に対して金融サービスを提供している可能性があります。当行のグループ会社は、当資料において言及されている証券又はこれに関連する証券について権利を有し、又はこれらの証券の引受けを行っている可能性があります。また、これらの証券又はそのポジションを保有している可能性があります。

当資料の内容は予告なしに変更することがあり、また、当行、その子会社又は関連会社は、当資料を更新する義務を負っておりません。また、当資料は著作物であり、著作権法により保護されています。当行の書面による許可なく複製又は第三者、個人顧客もしくは一般投資家への配布をすることはできません。

(株式会社三菱UFJ銀行ロンドン支店)のみに適用される情報開示

株式会社三菱UFJ銀行(以下「MUFG Bank」)は、日本で設立され、東京法務局(会社法人等番号0100-01-008846)において登記された有限責任の株式会社です。

MUFG Bankの本店は、東京都千代田区丸の内二丁目7番1号(郵便番号100-8388)に所在しています。

MUFG Bank ロンドン支店は、英国会社登録所において、英国支店として登録されています(登録番号BR002013)。

MUFG Bankは、日本の金融庁によって認可及び規制されています。MUFG Bank ロンドン支店は、英国ブルーデンス規制機構より認可を受けており(FCA/PRA 番号139189)、英国金融行為監督機構の規制とブルーデンス規制機構の限定された規制の対象となっています。英国ブルーデンス規制機構によるMUFG Bank ロンドン支店の規制の範囲の詳細は、ご請求いただいた方にお渡ししております。